

変えようと思ったことはありません。なにか「病院が来た」なんてイメージが嫌なんです。

ちなみにケアマネジャー、ホームヘルパー、訪問看護師なども自転車で移動する方が多いのですが、医者や歯医者とは間違いなく車で移動します。結構おもしろい現象です。自転車同士だと挨拶したり、声をかけたりできるんですが…

## 入れ歯の治療

最近、「ふれあい歯科」とうには遠方からも診療に来られる方が増えてきました。多くは「入れ歯が合わない」という方です。聞いてみると「何年も苦労して何件も歯医者を変えた」という話もよく聞きます。その後、僕たちの治療の中で良くなり、すこ

感謝され、逆に恐縮してしまうこともあります。ただ、少し複雑な気分にもなります。こんな遠方に来なくても地元で入れ歯が直らなかつたのかなあと。

僕たちは入れ歯を勉強してきた人間ですが、入れ歯はバランス学なのです。どこに力が集中するように調整していくのか、逆に痛みが出た場合どうやって力を分散していくのか。これは入れ歯に限らず、自分自身の歯にも言えることです。力が過度に加わった歯はむし歯や歯槽膿漏になっ

ていきます。そこで、僕の診査法は（歯の有無に限らず）、お口全体を見てどのような力がどこの場所に加わっているかを最初に判断しているのです。そうやって全体像を見ることによって将来の設計も見えてくるものなんです。

ところが、このようなイメージがない治療もあり、悪くなった歯をとにかく一本ずつ治療して全体のバランスを崩している例も少なくありません。

先日、入れ歯にかなりお金かけたという方にお会いしました。でも、調子悪く噛めないということでした。そこで何度かバランスの調整をすると噛めるようになり、とても喜んでいただきました。治療費数百円。多少複雑な気もしますが、百万ドルのスマイルを拝見できて大変光栄でした。

